京都教職員組合・京都教育センター

第71次

# 教育のつどい(京都教研)

# 障害児教育分科会

自分たちが大事にしたい 教育や学校について語り 合いましょう。

現地参加でもオンライン参加で もOKです!!

日時•場所

2022年1月23日(日)9:30~16:30

@京都府教育会館 3階 会議室(京教組・府高書記局の上の階です)

日程

9:30~ 開会•基調報告

10:00~全体会 『"重度の子は学校の宝"を考える。(仮)』

実践報告 府立特別支援学校重度重複学級担任の先生より

講演 三木裕和先生

13:00~分散会(実践レポート報告を元に交流します。)

## レポートをもとに教育を語ろう

- ●京都府内の特別支援学校、特別支援学級の 実践をもとに学び合いましょう。
- ●レポートを聴くだけでなく、自分の教育実践への思いや悩みなども出し合い、みんなで考えていきましょう。
- ●レポートを聴いてみんなで話し合うことで、 新しい実践へのアイディアが生まれたり、教 育実践で大事にしたいことがみつかると思い ます。

京都教職員組合・京都教育センタ

京都教職員組合 府立高等学校教職員組合

障害児教育部

〒606-8397 京都市左京区聖護院川原町4 - 13

TEL 075 - 752 - 0011 (京教組) TEL 075 - 751 - 1645 (京都府高)

#### マスクや換気等、感染症対策を万全にしています。

#### 『重度の子は学校の宝』

障害のうんと重い子どもたちにとって参加しやすい、いきいきと取り組める行事や取り組みはすべての子どもにとって参加しやすい、いきいきと取り組める。だから障害の重い子どもたちの教育をうんと充実させることが学校そのものをよくしていく…。京都の養護学校(特別支援学校)では、そのことが確かめられてきました。

障害の重い子どもたちに視点をあてた教育実践に学び、語 り合いましょう。

### 子どもたちにあたたかなまなざしを

職場は今、どうなっているでしょう。毎週月曜日、恋人に会いにいくような気持ちで出勤できていますか?もしそうでないとしても、それはあなたのせいではありません。まずは、学び、自分の悩みや実践の楽しさを語ること。そして改めてあたたかなまなざしで子どもたちを見つめることからはじめませんか。

リモートで参加の方は下のQR コードから申し込んで下さい。

